

Jリーグ入会（J3リーグ参加）の手引き

【新たに入会を目指すクラブ向け】

（2021年3月改定）



公益社団法人日本プロサッカーリーグ

目次

Jリーグ理念・Jリーグ百年構想・Jリーグ活動方針・Jリーグ設立趣旨	2
Ⅰ. J3リーグの概要	3
1. Jリーグ入会（J3リーグ参加）について	4
2. Jリーグの昇降格システム	5
3. Jリーグ入会（J3リーグ参加）までの道のり	7
4. Jリーグ百年構想クラブについて	8
Ⅱ. J3リーグ参加への手続き	9
1. Jリーグ百年構想クラブに認定されること	10
2. J3クラブライセンスが交付されること	11
3. Jリーグ入会を理事会で承認されること	13
4. JFLでの競技成績	14
Ⅲ. J3リーグ入会に関する関連規程	15
Jリーグ百年構想クラブ規程	16
J3クラブライセンス交付規則	16
Jリーグ規約（一部抜粋：J3関連部分）	16
その他参考資料	17

Jリーグ理念

1. 日本サッカーの水準向上及びサッカーの普及促進
1. 豊かなスポーツ文化の振興及び国民の心身の健全な発達への寄与
1. 国際社会における交流及び親善への貢献

Jリーグ百年構想

あなたの町に、緑の芝生におおわれた広場やスポーツ施設をつくること。
サッカーに限らず、あなたがやりたい競技を楽しめるスポーツクラブをつくること。
「観る」「する」「参加する」。スポーツを通じて世代を超えた触れ合いの輪を広げること。

Jリーグ活動方針

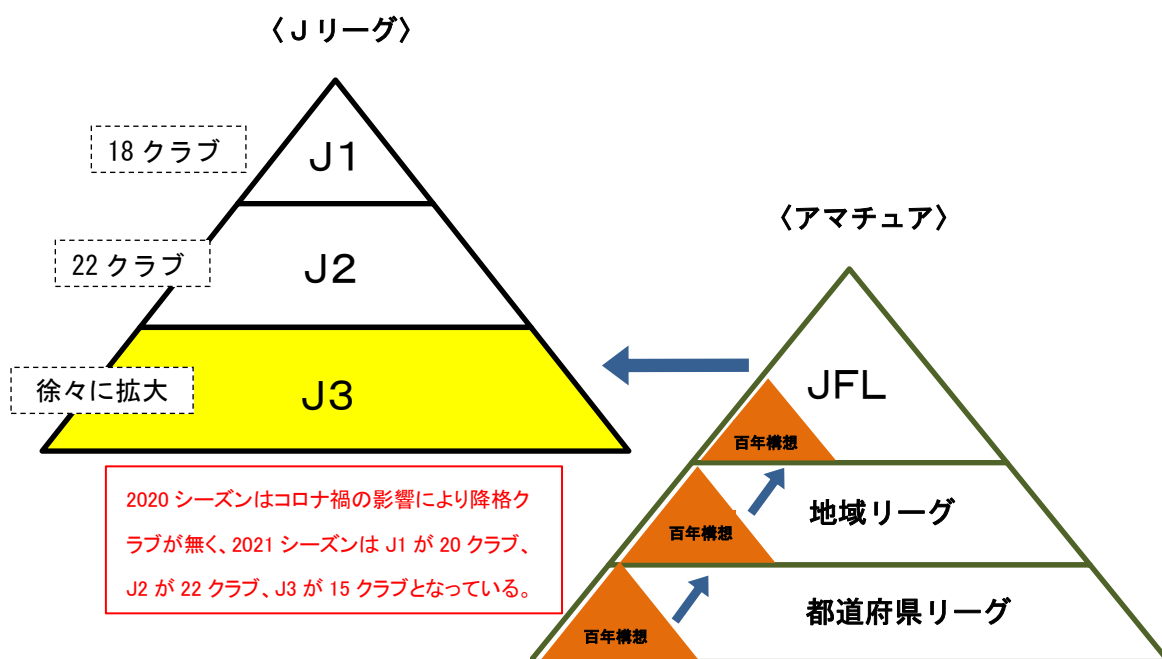
1. フェアで魅力的な試合を行うことで、地域の人々に夢と楽しみを提供します。
2. 自治体・ファン・サポーターの理解・協力を仰ぎながら、世界に誇れる、安全で快適なスタジアム環境を確立していきます。
3. 地域の人々に、Jクラブをより身近に感じていただくため、クラブ施設を開放したり選手や指導者が地域の人々と交流を深める場や機会をつくっていきます。
4. フットサルを、家族や地域で気軽に楽しめるようなシステムを構築しながら普及していきます。
5. サッカーだけでなく、他のスポーツにも気軽に参加できるような機会を多くつくっていきます。
6. 障がいを持つ人も一緒に楽しめるスポーツのシステムをつくっていきます。

Jリーグ設立趣旨

1. 「スポーツ文化」としてのサッカーの振興
日本のサッカーをより広く愛されるスポーツとして普及させることにより、国民の心身の健全な発達を図るとともに、豊かなスポーツ文化を醸成。わが国の国際社会における交流・親善に寄与する。
2. 日本サッカーの強化と発展
日本のサッカーを活性化し、オリンピック、ワールドカップに常時出場できるレベルにまで実力を高め、日本におけるサッカーのステイタスを向上させる。
3. 選手・指導者の地位の向上
トップレベルの選手・指導者に、やり甲斐のある場を提供し、その社会的地位を高めていく。
4. 競技場をはじめとするホームタウン環境の整備
地域に深く根ざすホームタウン制を基本とし、各地域において地元住民が心ゆくまでトップレベルのサッカーとふれあえるよう、スタジアム施設をはじめチーム周辺を整備する。

I. J3リーグの概要

1. Jリーグ入会（J3リーグ参加）について



「J3リーグ」は、予算規模が小さいながらも着実に経営しているクラブが、地域に根づき、育成組織を整備し、Jリーグの一員として経験を積みながら、地域に不可欠なスポーツクラブへと成長するためのステップとなることを目指して、2014シーズンに12チームでスタートしたリーグです（内1チームは「特別参加枠」として認められた「JリーグU-22選抜チーム」）。

本リーグは今後もチーム数を徐々に拡大させていく計画ですが、J3リーグに参加するためには、希望するクラブが定められた審査基準に基づき審査を受け、Jリーグに入会していただくことが必要です。また、そもそも入会審査を受けることができるクラブは「Jリーグ百年構想クラブ」に認定されており、「J3クラブライセンス」の交付を受け、「日本フットボールリーグ（JFL）所属」であることが条件になっており、これらの一連の手続きの概要については「Ⅱ. J3リーグ参加への手続き」に記載しております。

なお、Jリーグ入会が認められたクラブは、「Jリーグ正会員（J3会員）」となり、公益社団法人日本プロサッカーリーグの社員として総会の議決権を持つこととなります。

2. Jリーグの昇降格システム

	昇降格システム
J 1 ⇄ J 2	<p>① J 1 18位 ⇄ J 2 1位</p> <p>② J 1 17位 ⇄ J 2 2位</p> <p>③ J 1 参入プレーオフ優勝クラブ</p> <p>※J 1 参入プレーオフはJ 1 クラブライセンスを持つJ 1 16位およびJ 2 3位から6位のクラブによって行われるトーナメント戦となります。J 1 16位のクラブが優勝した場合は当該クラブがJ 1 残留となります。詳細はJリーグ規約第 19 条をご覧ください。</p> <p>※また、第 19 条の定めにかかわらず、2021 シーズンにおけるJ 1 クラブ・J 2 クラブの入れ替えは、次のとおりとなります。</p> <p>① J 1 における年間順位の低位 4 クラブがJ 2 に降格する</p> <p>② J 2 における年間順位の上位 2 クラブがJ 1 に昇格する</p> <p>③ J 1 参入プレーオフは行わない</p> <p>詳細はJリーグ規約第 19 条の 2 をご覧ください。</p>
J 2 ⇄ J 3	<p>① J 2 22位 ⇄ J 3 1位</p> <p>② J 2 21位 ⇄ J 3 2位</p> <p>※J 3 1位またはJ 3 2位クラブがJ 1 またはJ 2 クラブライセンスの交付が受けられない等の場合は入れ替えの対象となりません。詳細はJリーグ規約第 20 条をご覧ください。</p> <p>※また、2021 年シーズンにおけるJ 2 クラブ・J 3 クラブの入れ替えは、次のとおりとなります。</p> <p>① J 2 における年間順位の低位 4 クラブがJ 3 に降格する</p> <p>② J 3 における年間順位の上位 2 クラブがJ 2 に昇格する</p> <p>詳細はJリーグ規約第 20 条の 2 をご覧ください。</p>
J 3 ← J F L	<p>入会直前年度のJ F Lのリーグ戦における最終順位が4位以内であり、かつ、J F Lに属する百年構想クラブのうち、上位2クラブに入っていること</p>

上記の表にあるように通常J 1とJ 2との間では最大3クラブ、J 2とJ 3との間では最大2クラブの入れ替えが起こる可能性があります。

J F LからJ 3へは、最大2クラブが昇格します。昇格するためには、J 3クラブライセンスの交付を受け、J F Lで4位以内かつ百年構想クラブのうち上位2クラブに入ることが必要です（その他の要件は、本資料「Ⅱ. J 3リーグ参加への手続き」をご覧ください）。

一方で、J3での順位がふるわなかったとしても、現在(2021年3月)JFLに降格することはありません(J3クラブライセンスが不交付などの理由で退会となることはあり得ます)。従って、練習場・クラブハウス・スタジアムの整備や財務体質の強化など、じっくりと腰を据えてクラブの経営基盤の整備に着手していただくことが可能です。

J3リーグに所属する間にしっかりとクラブの基礎を固めることが、クラブの持続的な発展を考えるうえで重要であり、逆に、クラブの基盤が整わないまま拙速に昇格だけを求めてしまうと、上位リーグで苦勞を強いられるだけでなく経営破たんの危機を迎える場合もあります。Jリーグは歴史的に、そのように危機的な状況に見舞われたクラブが多くあり、様々な経験を積んできました。

ただし、J3のクラブ数も徐々に増加し、今後はJ3とJFL間での降格・昇格のシステムが始まることも想定いただきながら、クラブの成長に取り組んでいただく必要があります。

3. Jリーグ入会（J3リーグ参加）までの道のり

要件	スケジュール														
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
① Jリーグ百年構想クラブに認定されること															
② J3クラブライセンスが交付されること															
③ Jリーグ入会を理事会で承認されること															
④ JFLでの競技成績(順位)															

Jリーグへの入会を希望するクラブは、①～④の要件をすべて充足しなければなりません。すでにJリーグ百年構想クラブとなっているクラブは、①の要件を充足しているため、②の要件から進むことができます。

②のJ3クラブライセンスの有効期限は1年となっています。従って、一度ライセンスが交付されたクラブであっても、毎年ライセンスの申請を行ってJ3クラブライセンスの交付を受けることが必要となります。

③の入会が一度承認されれば、毎年、入会手続きを行う必要はありません。従って、既存のJ3クラブ（既に入会しているクラブ）は、②のJ3クラブライセンスの交付をもって、翌シーズンもJ3リーグに参加することができます。

なお、Jリーグ入会に向けた準備は、Jリーグ百年構想クラブに申請する前の段階から長期的な計画を立て、ホームタウンのみなさまのご協力を得ながら、じっくり取り組まなければうまくいきません。クラブの意思だけでなく、ホームタウンのみなさまのご意見をしっかりと聞き、地域の代表としてJリーグを目指す体制作りをしっかりと行ってください。

4. Jリーグ百年構想クラブについて

「Jリーグ百年構想クラブ」は、「Jリーグ（J3）への参加を目指すクラブ」として、Jリーグが一定の審査を経て認定するものです。Jリーグ百年構想クラブへの申請は、審査要件を満たしていれば、都道府県リーグ所属であっても可能となっています。

Jリーグは、Jリーグ百年構想クラブを認定することにより、J3リーグ参加を目指すクラブの取り組みをサポートしていきます。

Jリーグ百年構想クラブは、着実に経営基盤の強化を行いながら、所属リーグにおいて十分な競技成績を残して昇格していくことにより、最終的にはJリーグに入会（J3リーグに参加）することとなります。

Jリーグへの参加を目指すということは、Jリーグの理念に共鳴し、「DO! ALL SPORTS」のキャッチフレーズのもと、Jリーグと共に推進する役割を担う者として、地域に根差したスポーツ文化の振興活動に取り組むということです。

Jリーグ百年構想クラブは、公益社団法人日本プロサッカーリーグの正式な会員ではありませんが、Jリーグの仲間であることは間違いありません。

Jリーグは、より多くの仲間を正式な会員として迎え入れるべく「Jリーグ百年構想クラブ」の拡大に努めていきます。J3の発足を機に、あらためて、Jリーグへの参加を目指すクラブを全国に広げていくことが、Jリーグの役割です。

※ Jリーグ百年構想クラブに認定された場合は、会費が発生します。

参考：【Jリーグ百年構想クラブ規程】（抜粋）

第4条〔百年構想クラブの義務〕

- (8) 百年構想クラブは、1月1日からの1年間を対象とする年会費として、当年の4月末日までに120万円をJリーグに納入しなければならない。なお、年の途中で百年構想クラブに認定された場合の当年分の年会費は、資格認定日の属する月から12月までの月数に10万円を乗じた金額とし、資格認定日から1ヶ月以内に納入するものとする。
- (9) 前項の年会費は、理由の如何を問わず返還しない。
※但し、脱退の場合は除く（Jリーグ百年構想クラブ規程第8条第2項）

Ⅱ. J3リーグ参加への手続き

1. Jリーグ百年構想クラブに認定されること

要件	スケジュール														
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
① Jリーグ百年構想クラブに認定されること		★													

J3に初めて参加するシーズンの前年2月末までに認定されること
(前々年の11月末までに申請)

【主な関連規程】

- ・ Jリーグ百年構想クラブ規程
 - ・ Jリーグ規約 第18条〔百年構想クラブ〕
- a. Jリーグ百年構想クラブの認定申請は、審査要件を満たしていれば、都道府県リーグ所属であっても申請することが可能です。
 - b. J3リーグへの参加を希望するクラブは、J3リーグに初めて参加を希望するシーズンの前々年の11月末までに「Jリーグ百年構想クラブ」の認定申請を終えなければなりません。Jリーグは前年2月までに認定の可否を決定します。
 - c. 認定を申請したクラブに対し、Jリーグは申請日から3ヶ月以内に審査結果を決定することとしています。
 - d. 申請に基づきJリーグの審査を受け、Jリーグ百年構想クラブとして承認されれば①の要件は充足となります。
 - e. 一度、百年構想クラブに承認されたクラブは、失格・脱退等の事由が生じない限り、継続して百年構想クラブとなります。毎年、申請を行う必要はありません。
 - f. すでにJリーグ百年構想クラブとなっているクラブは、①の要件を充足しているため、次頁の②の要件に進むことができます。

【参考】 Jリーグ百年構想クラブ (2021年3月現在)

- ・ ラインメール青森 (JFL)
- ・ いわきFC (JFL)
- ・ 栃木シティフットボールクラブ (関東サッカーリーグ1部)
- ・ VONDS市原 (関東サッカーリーグ1部)
- ・ クリアソン新宿 (関東サッカーリーグ1部)
- ・ 南葛SC (東京都サッカーリーグ1部)
- ・ ヴィアティン三重 (JFL)
- ・ 鈴鹿ポイントゲッターズ (JFL)
- ・ F.C.大阪 (JFL)
- ・ ヴェルスパ大分 (JFL)

2. J3クラブライセンスが交付されること

要件	スケジュール														
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
② J3クラブライセンスが交付されること															

【主な関連規程】

- ・ J3クラブライセンス交付規則
 - ・ Jリーグ規約第16条、第32条～第34条、Jリーグスタジアム基準
- a. J3クラブライセンスを申請できるのはJ1・J2・J3クラブおよび2月までに承認されたJリーグ百年構想クラブ（JFLに所属）です。
 - b. 2月末頃を目途に、申込みを希望するクラブに対して、申請書類（ライセンスパッケージ）を通知します。
※ 2016年の申請より、紙媒体ではなく電子システム「クラブライセンス申請システム」で申請を行うことになっています。
 - c. 申請書類の提出期限は6月30日です（一部資料は期限が異なります）。
 - d. 審査はJリーグクラブライセンス事務局が実施し、合否の判定はJリーグ理事会が行います。
 - e. 合否判定の基準となるものが、「J3クラブライセンス交付規則」に定められています。
 - f. 審査の結果、基準を充足していない点がある場合には、クラブライセンス事務局が未充足箇所を指摘のうえ、充足に向けて改善するよう通知します。通知にもかかわらず、基準を充足できなかった場合や、充足の見込みがないと判断した場合には、②の要件は充足しなかったものとし、原則として不合格となります（最終判断は、理事会が決定する）。
 - g. 審査は11月末までに行われますが、新たに入会を希望するJリーグ百年構想クラブについては、原則として9月末までに審査と合否の判定を実施します。
 - h. 既存のJ3クラブについては、②のJ3クラブライセンス交付をもって、翌シーズンJ3リーグへの参加が認められます。

※ Jリーグクラブライセンスを取得すれば、J3クラブライセンスに代えることができます。ただし、Jリーグクラブライセンスは既存のJ1・J2・J3クラブのみが申請でき、Jリーグ百年構想クラブは申請することはできません。

【主な審査基準について（J3クラブライセンス交付規則）】

J3クラブライセンス交付規則では、大きく5つの基準 [①競技基準 ②施設基準 ③人事体制・組織運営基準 ④法務基準 ⑤財務基準] を設けて審査を行っています。

例えば、②施設基準では、ホームスタジアムの必要なスペック、③人事体制・組織運営基準では、確保しておくべき人員、⑤財務基準では、3期連続の赤字または債務超過の場合には基準未充足となるといった基準が定められています。

J3クラブライセンスを申請するクラブは、必ず最新の「J3クラブライセンス交付規則」を確認してください。なお、①競技基準は第7条 ②施設基準は第8条 ③人事体制・組織運営基準は第9条 ④法務基準は第10条 ⑤財務基準は第11条にそれぞれ記載されています。

【J3クラブライセンスとJ1・J2クラブライセンス制度との違い】

「J3クラブライセンス交付規則」は、J3リーグへの参加を希望するクラブに対し、Jリーグが独自に、J3クラブとして最低限必要とされる条件を示したものです。

従って、当該規則は「Jリーグクラブライセンス（J1クラブライセンス・J2クラブライセンス）」と連動しているものではなく、アジアサッカー連盟が定める「AFCクラブライセンス交付規則」とは別の独立したものです。

しかし、J3に参加するクラブが将来的にはJ2昇格を目指すことに鑑み、「J3クラブライセンス交付規則」は、J2クラブライセンスの構成をある程度意識できるようなレベルに設定しています。これにより、J3に参加するクラブが、J2昇格に向けた準備がより円滑に進められると考えています。

3. Jリーグ入会を理事会で承認されること

要 件	スケジュール														
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
③ Jリーグ入会を理事会 で承認されること															

【主な関連規程】

- ・ J3クラブライセンス交付規則
 - ・ Jリーグ規約第16条、第17条
- a. 入会を申請できるのは、J3クラブライセンスの交付を受けたクラブのみです。
既存のJ3クラブ（既に入会しているクラブ）は、再度、入会手続きを行う必要はありません。
 - b. 入会に必要な書類は、7月～8月頃に対象クラブにご案内をします。
 - c. 申請書類の提出期限は9月末日です。
 - d. 審査はチェアマンのほか、Jリーグクラブライセンス事務局が実施したうえで、Jリーグ理事会がJリーグ正会員（J3クラブ）としての入会を承認するか否か決定します（次頁④に定めるJFLの順位要件を満たすことを停止条件として入会を承認する場合があります）。
 - e. 書類審査の他、Jリーグがホームタウンを視察したうえでのヒアリング調査や、チェアマンによるクラブ代表者、ホームタウン自治体の首長および地元サッカー協会会長に対するヒアリング審査などが行われます。
 - f. 判定の基準となるものは、Jリーグ規約第17条第3項に定められています。主な規定は平均入場者数2,000人超、年間事業収入1.5億円以上、債務超過ではないこと、などですが、詳細はJリーグ規約をご確認ください。
なお、2021年については、コロナウィルスの影響により、入場制限を行うことが予定され集客施策を実施する環境にないことや、要件を充足するために大入り試合を計画した場合に感染防止対策に懸念があることから、平均入場者数2,000人超は、2021年度の入会審査においては適用しません。
（Jリーグ規約第17条第3項第5号）
「入会直前年度のJFLのリーグ戦におけるホームゲームの1試合平均入場者数が2,000人を超えており、かつ、3,000人に到達することを目指して努力していると認められること。なお、入場者数の算定はリーグ戦実施要項第39条第3項および第4項に基づいて行う。ただし、本号に定める要件については、2021年度の入会審査においては適用しない」
 - g. 審査は原則として11月末までに行われる予定です。

4. JFLでの競技成績

要件	スケジュール															
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
④ JFLでの競技成績 (順位)												★	...	→		
												JFL 最終順位確定			入会 シーズン開幕	

【主な関連規程】

- ・ Jリーグ規約第17条第3項第8号

- ③の入会審査に合格したクラブは、JFLでの順位要件を満たせば、Jリーグに入会（JFLからJ3へ昇格）することとなります。
- 順位要件は、「入会直前年度のJFLのリーグ戦における最終順位が4位以内であり、かつ、JFLに属する百年構想クラブのうち、上位2クラブに入っていること」です。
- ④の要件を充足することにより、翌シーズンJ3リーグへの参加が可能になります。

【順位要件を満たさない例】（クラブAの場合）

JFL 1位	百年構想クラブC
JFL 2位	百年構想クラブB
JFL 3位	百年構想クラブA
JFL 4位	(その他のクラブ)
JFL 5位	(その他のクラブ)

4位以内だが、百年構想クラブのうち上位2クラブに入っていない。
⇒ 要件未充足

JFL 1位	百年構想クラブB
JFL 2位	(その他のクラブ)
JFL 3位	(その他のクラブ)
JFL 4位	(その他のクラブ)
JFL 5位	百年構想クラブA

百年構想クラブのうち上位2クラブに入っているが4位以内ではない。
⇒ 要件未充足

Ⅲ J3リーグ入会に関する関連規程

J3リーグ入会に関する関連規程については、Jリーグ公式ホームページ「[About J](https://www.jleague.jp/aboutj/)」
(URL: <https://www.jleague.jp/aboutj/>) を参照いただき規約・規定など関連資料をダウンロードの上、詳細をご確認ください。

Jリーグ百年構想クラブ規程

URL : <https://www.jleague.jp/docs/aboutj/regulation/2021/29.pdf>

- 第1条〔趣 旨〕
- 第2条〔百年構想クラブの条件〕
- 第3条〔百年構想クラブの権利〕
- 第4条〔百年構想クラブの義務〕
- 第5条〔百年構想クラブの申請〕
- 第6条〔審査〕
- 第7条〔資格の停止および失格〕
- 第8条〔百年構想クラブからの脱退〕
- 第9条〔改 正〕
- 第10条〔施 行〕

J3クラブライセンス交付規則

URL : <https://www.jleague.jp/docs/aboutj/regulation/2021/28.pdf>

- 第1条〔趣 旨〕
- 第2条〔審査の基準〕
- 第3条〔申 請〕
- 第4条〔審 査〕
- 第5条〔審査方法〕
- 第6条〔有効期間〕
- 第7条〔競技基準〕
- 第8条〔施設基準〕
- 第9条〔人事体制・組織運営基準〕
- 第10条〔法務基準〕
- 第11条〔財務基準〕
- 第12条〔本交付規則に定めのない事項〕

Jリーグ規約 (一部抜粋：J3入会に関連する部分)

URL : <https://www.jleague.jp/docs/aboutj/regulation/2021/02.pdf>

- 入会・資格要件関連
- 第16条〔J3クラブの資格要件〕
- 第17条〔入 会〕
- 第18条〔百年構想クラブ〕

■ スタジアム関連

第 32 条〔スタジアムの確保〕

第 33 条〔スタジアムの維持〕

第 34 条〔理想のスタジアム〕

※スタジアムのスペックに関しては「[Jリーグスタジアム基準〔2021 年度用〕](#)」

URL : <https://www.jleague.jp/docs/aboutj/regulation/2021/25.pdf>

その他参考資料

■ [Jリーグとは](#)

URL : <https://aboutj.jleague.jp/corporate/aboutj/>

■ [クラブライセンス制度](#)

URL : <https://www.jleague.jp/corporate/aboutj/licence/>

■ [Jリーグの歴史](#)

URL : <https://www.jleague.jp/aboutj/history/>

■ [Jリーグ百年構想](#)

URL : <https://aboutj.jleague.jp/corporate/aboutj/100years/>

■ [スタジアムの未来](#)

URL : https://jlib.j-league.or.jp/-site_media/media/content/62/1/html5.html#page=1

■ [ホームタウン活動・シャレン!とは?](#)

URL : <https://www.jleague.jp/aboutj/hometown/>

■ [ホームタウン活動報告](#)

URL : <https://www.jleague.jp/aboutj/hometown/report.html>

■ [経営情報](#)

URL : <https://aboutj.jleague.jp/corporate/management/>

■ [Jクラブ個別経営情報開示資料（平成 31 年度）](#)

URL : <https://www.jleague.jp/docs/aboutj/club-h31kaiji-1.pdf>

■ [観戦者調査](#)

URL : <https://www.jleague.jp/aboutj/spectator-survey/>

■ [J.LEAGUE PUB Report](#)

URL : <https://jlib.j-league.or.jp/#/home>

■ [用語集（ターミノロジー）](#)

URL : <https://aboutj.jleague.jp/corporate/terminology/>

■ [Jリーグ入会（J3リーグ参加）の手引き](#)

URL : https://www.jleague.jp/docs/aboutj/j3-new_2020.pdf

以上